

# 宮地のたから



八代市立宮地小学校  
校長 村本 恭子

「み」みんななかよく「や」やりとげよう最後まで「じ」自分からすすんでがんばる宮地っ子

## 明けましておめでとうございます

1月9日 3学期始業式を迎えました。3学期は4月からの進級に向けて準備を行う期間であるということをお話しました。

3ヶ月後、1つ上の学年に自信をもって新しい学年に進級できるか 希望を持って中学校に進学できるかは、この3ヶ月にどんな準備ができたかにかかっています。

今の学年で やり残したことはないか 自信が持てないことはないか、それぞれ、自信を持って やっていけるのかを考えてみて、もし、自信がない部分があったら、ぜひ、この3学期の3ヶ月で、それぞれの学年にふさわしい自分になるよう努力し、自信を勝ち取って欲しいと思います。

この3学期の3ヶ月を大切に過ごし、夢と希望と そして自信を持って 新しい学年に、学校に 進めるようにしていきます。

### 3月10日(日)150周年記念事業



事業の一環として 宮地小学校の体育館に緞帳と暗幕の贈呈をいただきました。記念事業、卒業式、入学式等、様々な場面で活用させていただきます。また、たくさんの協賛、ご寄付等ありがとうございます。心より感謝申し上げます。記念誌作成、記念イベント、記念品の作成、子供たちのために有効に活用させていただきます。地域の皆様、卒業生の皆様の宮地小学校に寄せていただいている思いや願いをしっかりと受け止め、今後も日々の教育活動に取り組んで参ります。

### 1月7日 どんどや

1月7日はまちづくり協議会主催「どんどや」が開催されました。6日地域の方々、中学生が協力して砥崎の河原に竹で大きな櫓を組み、7日朝、妙見宮より御神火をいただき、砥崎の河原まで運ぶ役目を5年生が行いました。どんどやの火にあたり、残り火で餅を焼いて食べたりすれば、その1年は健康に過ごせるという言い伝えもあります。御神酒やぜんざいの振る舞いもあり日本の伝統行事を体験できました。

